



瀬谷交通ニュース

令和8年 第1号

令和8年1月
瀬谷警察署 交通課

令和7年の交通事故発生状況

※速報値

瀬谷区における人身交通事故の推移

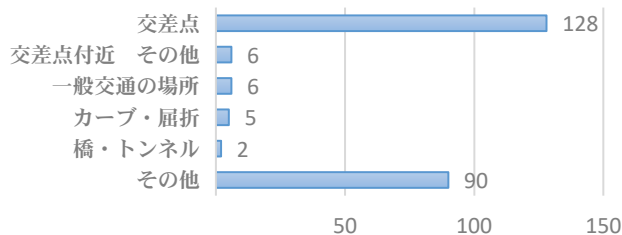


昨年の県下の交通事故発生状況は、死者数139人と全国ワーストの結果となりました。瀬谷区の交通事故発生状況は、交通事故発生件数237件(-26)、負傷者数268人(-44)、死者数は1人(±0)で皆様のご協力により減少する結果となりました。今年も安全で安心な瀬谷区の実現に向けて、交通ルールを遵守して、交通事故防止に努めてください。

みんなで死亡事故0を目指しましょう。

自転車関連の交通事故は増加しましたが、二輪車及び高齢者関連の交通事故は、昨年に比べて減少しました。しかし、交通事故発生件数のうち、高齢者関連事故が占める割合は増えています。高齢者で運転に不安のある方は、瀬谷警察署もしくは#8080まで相談してください。交通事故での怪我を軽減するために、自転車の方はヘルメットを着用し、二輪車の方もヘルメットを着用してプロテクターやグローブを装着してください。

令和7年中、瀬谷区における人身交通事故発生場所



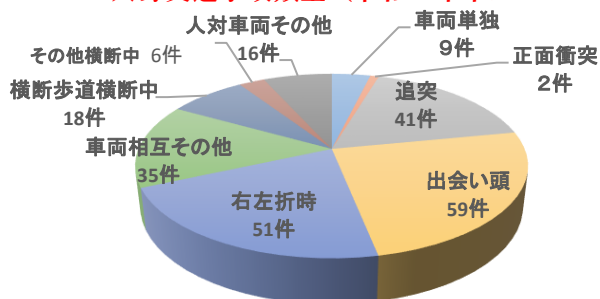
早朝と夜間帯に重大交通事故が多く発生しています。心と時間にゆとりを持ってお出かけください。

薄暮時間帯や夜間帯の交通事故を防止するため、ドライバーは、「**早めのライト点灯・ハイビームの活用**」を心掛けてください。また、歩行者は「**反射材**」を身に付けて交通事故防止に努めてください。

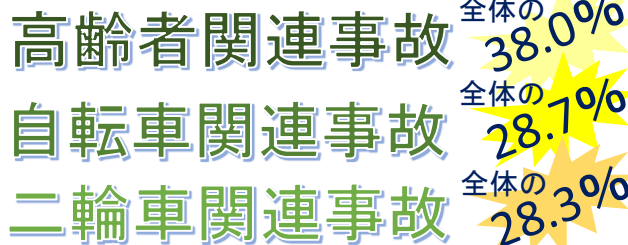


反射材で事故防止!!

人身交通事故類型（令和7年中）



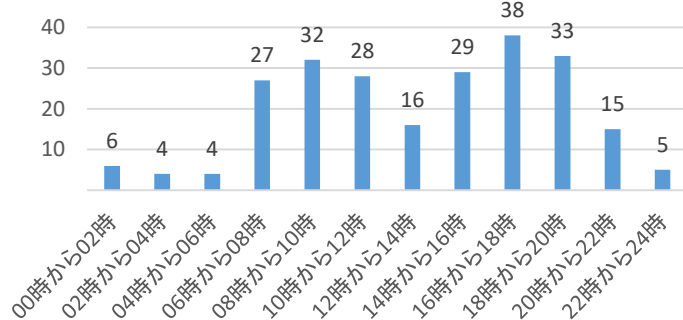
令和7年中、瀬谷区における人身交通事故発生件数の各割合



交通事故のほとんどは、交差点及びその付近で発生しています。交差点を通過する際は、安全確認を徹底してください。

交通事故の原因の多くは、安全不確認によるものです。スマートフォンやカーナビを注視・操作する「ながら運転」は、**大変危険な行為**です。車両を運転する際は、緊張感を持って慎重な運転に努めてください。

令和7年中、瀬谷区における人身交通事故発生時間帯



「追突」や「右左折時の事故」が多く発生しています。これらの事故の原因のほとんどは「前方不注視」や「安全不確認」です。

車両を運転する方は、曲がった先の横断歩道の安全確認を徹底して、歩行者保護に努めてください。